

## 環境森林部

### 14 事務事業概要（主要事業）

#### 【事務事業概要】

##### 1 経営企画分野

環境森林総務室・・・・・・・・・・・・・・・・（1）

##### 2 循環型社会構築分野

ごみゼロ推進室・・・・・・・・・・・・・・・・（1）

廃棄物対策室・・・・・・・・・・・・・・・・（1）

廃棄物監視・指導室・・・・・・・・・・・・（2）

##### 3 地球環境・生活環境分野

地球温暖化対策室・・・・・・・・・・・・（4）

水質改善室・・・・・・・・・・・・・・・・（6）

##### 4 森林・林業分野

森林・林業経営室・・・・・・・・・・・・（8）

森林保全室・・・・・・・・・・・・・・・・（9）

自然環境室・・・・・・・・・・・・・・（10）

## 【経営企画分野】

○環境森林総務室 室長：岡村昌和 TEL：059-224-2314

### 《環境行動の促進》

#### 1 ホームページ「三重の環境と森林」の運営

協働・連携の実現には情報公開・情報発信が重要であることから、三重県の環境行政と森林行政を紹介するホームページ「三重の環境と森林」(<http://www.eco.pref.mie.jp>)を運営しています。

## 【循環型社会構築分野】

○ごみゼロ推進室 室長：三井清輝 TEL：059-224-3126

### 《ごみゼロ社会づくりの推進》

#### 1 「ごみゼロ社会」実現推進事業【舞台づくり 暮らし2】

ごみゼロ社会実現プランの目標達成に向けて着実に施策を進めるため、ごみの減量化に効果的な市町の取組をモデル事業として支援するとともに、これまでの事業の効果検証を行い、プランの改訂や数値目標の見直しを行います。また、「ごみの減量化と低炭素社会の構築」のさらなる定着をはかる方策等の検討を行うとともに、気運醸成のため「ゼロ吉」等を活用した啓発活動を行います。

○廃棄物対策室 室長：岡本弘毅 TEL：059-224-3310

### 《産業廃棄物の適正処理・再生利用の推進》

#### 1 産業廃棄物適正処理推進事業

廃棄物のリサイクル等の3Rや適正処理を総合的・計画的に行うために廃棄物処理計画を策定します。また、多量排出事業者による産業廃棄物の発生抑制、リサイクル、適正処理に関する適正管理計画の作成と自主情報公開を促進します。

## 2 最終処分場確保事業【重点事業 くらし10】

企業活動から発生する産業廃棄物や災害時における廃棄物の受け皿を目的とした管理型最終処分場の本格的な造成工事に向けて、事業主体である財団法人三重県環境保全事業団に対し必要な支援を行います。

## 3 PCB廃棄物適正管理推進事業

県内のPCB廃棄物及び使用中のPCB含有電気機器の状況等について整理を行い、関連事業者への立入調査によりPCB廃棄物の適正管理・早期処理を継続して実施するとともに、グリーンニューディール基金（以下、「GND基金」という。）を活用し、微量PCBが混入している可能性のある電気機器等について、混入の有無を把握するための分析費に対して補助を行います。

### 《産業廃棄物の不法投棄等不適正処理の是正・未然防止の推進》

#### 1 環境修復事業【重点事業 くらし10】

桑名市五反田事案の汚染浄化や四日市市内山事案の硫化水素等の除去を行うとともに、GND基金を活用した調査を行います。また、鈴鹿市稲生事案の環境修復後の管理を行います。

#### 2 不法投棄等の是正推進事業【重点事業 くらし10】

産業廃棄物の不適正処理事案について、安全性確認調査で有害物質が検出された事案の水質等の継続調査を行うとともに、四日市市大矢知・平津事案等においてはGND基金を活用した調査を実施します。

## ○廃棄物監視・指導室 室長：森本善信 TEL：059-224-2388

### 《産業廃棄物の不法投棄等不適正処理の是正・未然防止の推進》

#### 1 産業廃棄物監視指導事業

産業廃棄物が適正に処理されるよう、排出事業者、処理業者等に対する監視指導を行うとともに、スカイパトロール、休日・夜間のパトロール、近隣の府県と共同で産業廃棄物運搬車両の路上検査を実施します。また、GND基金を活用し、市が行う監視パトロールに対して補助を行います。

## 2 不法投棄等未然防止強化事業【重点事業 くらし10】

不法投棄等の重点監視の強化をはかるため、早期発見、早期是正を行うことに重点を置き、監視カメラ通報システムを活用するとともに、関係機関との連携を推進し、不適正な処理事案に対し、迅速、適切な対応を行います。

## 【地球環境・生活環境分野】

○地球温暖化対策室 室長：中川喜明 TEL：059-224-2368

### 《地球温暖化防止の推進》

#### 1 地球温暖化対策推進事業

現行の三重県地球温暖化対策推進計画が平成22年度に終了するため、次期計画の策定作業を行うとともに、三重県庁地球温暖化対策率先実行計画の進行管理を行うほか、GND基金を活用し、市町の地球温暖化対策の取組を支援します。

#### 2 温暖化防止に向けた事業活動促進事業

県内のCO<sub>2</sub>排出量の削減を促進する取組やカーボンオフセット等の新しいしくみなど、低炭素社会の実現に向けて検討を進めるとともに、企業連携によるCO<sub>2</sub>排出量の削減や地球温暖化対策計画策定事業所に対する訪問調査を進めるほか、中小事業者の省エネ対策を促進します。

#### 3 エコライフ普及啓発推進事業【舞台づくり 暮らし4】

県民自らが環境に配慮した取組に主体的に参加し、県民や企業等の多様な主体が連携して環境保全活動に取り組むよう、地球温暖化防止活動推進センターを拠点として地球温暖化防止活動推進員が行う普及啓発活動を一層進めます。

### 《大気汚染物質削減の推進》

#### 1 工場・事業場大気規制事業

工場・事業所等への重点的・計画的な立入検査を実施するとともに、光化学スモッグに関する緊急時の対策、有害大気汚染物質の調査、新環境基準(微小粒子状物質)に関する調査等を実施します。

## 2 大気テレメータ維持管理事業

大気テレメータシステムにより、環境及び発生源の常時監視を行うとともに、更新年次を迎えたシステムの再構築、新環境基準(微小粒子状物質)への対応に向けた大気常時監視網の整備を行います。

### 《自動車環境対策の推進》

#### 1 自動車NOx等対策推進事業

自動車NOx・PM法の対策地域における自動車窒素酸化物等総量削減計画の目標達成状況調査を行うとともに、沿道環境の汚染原因、通過・流入車両等の交通状況等の把握と対策のシミュレーションを実施するほか、天然ガス自動車購入への補助等を実施します。

### 《化学物質に起因する環境リスクの低減の推進》

#### 1 ダイオキシン類等環境調査事業

ダイオキシン類について、発生源の検査や大気等の汚染状況を調査するとともに、P R T R法対象事業所における化学物質の適正管理や情報公開等を促進します。

### 《環境経営の促進》

#### 1 小規模事業所向けEMS導入事業【舞台づくり くらし4】

県内事業者の9割を占める小規模事業者等を対象に三重県版小規模事業所向けEMS(M-EMS:ミームス)の普及を促進します。

#### 2 環境経営大賞運営事業

全国のさまざまな組織による環境経営取組の中から、優良事例を表彰する「日本環境経営大賞」を実施するとともに、その先進事例の情報を共有し活用するしくみづくりを進めます。

## 《環境行動の促進》

### 1 環境行動促進事業

地域における優れた環境保全取組を表彰する制度や企業と学校や行政との連携による環境教育プログラム「キッズ ISO14000 プログラム」の普及を進めます。

### 2 環境学習情報センター運営事業

環境学習情報センターにおいて、環境講座や体験教室の開催、環境学習指導者の養成、環境に関する情報提供などを実施します。

## 《国際的な環境保全への協力・貢献の推進》

### 1 河南省環境保全支援事業

本県の友好提携先である中国河南省に対し、環境保全技術の移転を進めることにより、自治体レベルでの国際環境協力を進めます。

○水質改善室 室長：渡辺将隆 TEL：059-224-2382

## 《水環境における汚濁負荷の削減の推進》

### 1 河川等公共用水域水質監視事業

公共用水域および地下水の水質常時監視を行うとともに、伊勢湾の総量規制対策を実施するほか、水生生物の環境基準類型指定のため、河川の現況調査を行います。

### 2 工場・事業場排水規制事業

公共用水域の水質保全をはかるため、工場・事業場への重点的・計画的な立入検査を行います。

## 《生活排水対策の推進》

### 1 浄化槽設置促進事業【一部 舞台づくり 暮らし3】

浄化槽と集合処理施設との連携の見直しなど、効率的・効果的な整備手法の調査検討を行うとともに、市町が浄化槽の設置者に支援する事業及び市町が浄化槽を整備する事業に対して支援を行い、浄化槽の普及を促進します。

## 《伊勢湾の再生》

### 1 伊勢湾行動計画推進事業【舞台づくり 暮らし3】

国と三県一市等で組織する「伊勢湾再生推進会議」において策定した「伊勢湾再生行動計画」に基づき、大学等の研究機関など多様な主体との連携による調査・研究や普及啓発等に取り組むとともに、GND基金を活用し、海岸漂着物対策を推進します。



## 【森林・林業分野】

○森林・林業経営室 室長：小林俊也 TEL：059-224-2564

### 《県産材等の安定供給の推進》

#### 1 がんばる三重の林業創出事業【重点事業 暮らし11】

森林の団地化・施業の集約化、作業路等の整備や高性能林業機械の導入、施業プランナー等の人材育成を進めるとともに、木材流通の改善等に支援することにより、安定的な生産供給体制を整備します。

#### 2 「三重の木を使おう」推進事業【重点事業 暮らし11】

「三重の木」認証事業者による認証材の利用拡大に向けた活動を支援するとともに、認証材を使った家づくりの情報発信、県産材を使用した商業施設や住宅等のCO2固定量認証を行います。

#### 3 みんなで使おう「三重の木」消費拡大事業【重点事業 暮らし11】

県産材のPRやモデル的な商業施設の木質化を支援するとともに、需要拡大につなげるため、関東地域での「三重の木」セミナー等の開催や住宅展示会への出展を支援します。

#### 4 森の恵みの価値向上事業【舞台づくり 元気3】

食の安全安心に対する研修会や技術交流会などにより、県産きのこの等の適正な品質衛生管理を促進し、県民へ安全・安心な県産きのこの類の提供を進めるほか、タケノコの品質・衛生管理マニュアルを作成します。

### 《林業・木材産業の担い手の育成》

#### 1 林業担い手育成確保対策事業【重点事業 暮らし11】

新規参入促進のための普及啓発や技術の研修等を行い、森林整備や木材生産を担う林業就業者の確保・育成をはかります。

## 《生産林整備の推進》

### 1 山林境界明確化事業

境界の不明確な森林について、周囲測量等を実施し、境界の明確化を行うことで森林整備や木材生産を促進します。

## 《林業を支える技術開発の推進》

### 1 ニホンジカの生息密度管理と森林被害防除に関する研究事業

調査地域を選定して、より正確な生息頭数が推定できるよう複数のモニタリング調査を行うとともに、捕殺が生息数と森林被害に与える影響を明らかにします。また、引き続き、低コストで効果が期待できる森林被害回避策を追求します。

○森林保全室 室長：上川 貢 TEL：059-224-2573

## 《環境林整備の推進》

### 1 森林環境創造事業【重点事業 くらし11】

所有者から20年間管理委託を受けた環境林を公共財として位置づけ、森林の公益的機能が持続的に発揮されるよう、間伐や広葉樹の植栽などにより針葉樹と広葉樹の混交林への誘導を行うなどの多様な森林づくりを促進します。

### 2 環境林整備治山事業【重点事業 くらし11】

居住地などの上流部に位置する環境林内の保安林等において、災害に強い森林づくりのための間伐を実施します。

## 《生産林整備の推進》

### 1 造林事業【重点事業 くらし11】

森林の公益的機能の高度発揮をはかるため、植栽、下刈、間伐等の森林整備を促進します。

## 2 高齢林整備間伐促進事業【重点事業 くらし11】

植栽から伐採までの育成期間の長期化に対応して森林を健全に育成するため、生産林において、高齢級（36年生以上）の森林の間伐を促進します。

## 3 造林地保護対策事業

ニホンジカによる林業被害が発生している区域や被害が想定される区域等において、ニホンジカの捕獲檻により適切な駆除を行います。

### 《県産材等の安定供給の推進》

#### 1 林道事業

木材の持続生産を重視する森林「生産林」を中心に効率的に森林施業ができるよう林道の開設を行うとともに、木材の輸送力の向上などがはかれるよう既設林道の改良や舗装を実施します。

#### 2 間伐対策事業

森林所有者による自主的な整備が進まない森林の間伐や間伐材の搬出に必要な作業道の整備を促進します。

### 《治山対策の推進》

#### 1 治山事業

山地災害の防止や良質な水の安定供給など県民生活の安全を確保するため、治山施設の整備を進めるとともに水源地域などの森林の造成整備を総合的に実施します。

○自然環境室 室長：尾崎重徳 TEL：059-224-2627

### 《野生動植物保全活動の推進》

#### 1 生物多様性保全推進総合対策事業

生物多様性基本法の制定に伴い、三重県生物多様性地域戦略を策定するとともに、COP10の開催に伴うエクスカージョンや展示会への出展を行うほか、三重県民の森自然学習展示館をリニューアルし生物多様性の普及啓発に活用します。

## 2 自然環境保全対策事業

優れた自然環境を有する自然環境保全地域の適正管理を進めるとともに、NPO等の里地里山保全活動計画に基づく活動を支援します。

## 3 生物多様性確保事業

多様な自然環境の保全や野生生物の保護について普及啓発をはかるとともに、鳥獣保護区等の指定など鳥獣保護事業計画に基づく事業を実施するほか、特定鳥獣保護管理計画の見直しにより、シカの適正な頭数管理を進めます。

### 《自然とのふれあいの確保》

#### 1 大杉谷登山歩道災害復旧事業

優れた自然の風景地である大杉谷について、平成16年に被災した登山歩道の復旧整備を行います。

#### 2 県単自然公園等施設災害復旧事業

平成21年の台風18号で被災した長距離自然歩道や県有自然公園施設等について、歩道の修繕などの復旧整備を行います。

### 《森林づくりへの県民参画の推進》

#### 1 多様な主体による森林づくり事業【重点事業 暮らし11】

森林環境に関心を寄せる企業による「企業の森」づくりなどを促進するため、森林所有者と企業との仲介や技術研修などのサポートを行うとともに、森林のCO2吸収量認証制度を活用した仕組みづくりを進めます。

### 《森林文化及び森林環境教育の振興》

#### 1 森林とのふれあい・学び事業【重点事業 暮らし11】

森林環境教育の指導者の育成やフィールドの整備、体験教室を実施するとともに、森林環境教育を進める学校にその活動フィールドを紹介するなど、県民と森林や木とのふれあいを促進します。